

青森県アスレティックトレーナーの会
定 期 総 会

日時：紙面開催

2022年6月1日(水)～6月7日(火)

次第

1. 会長挨拶
2. 議事案件
 - 1) 2021年度総括
 - 2) 2021年度事業報告
 - 3) 2021年度収支決算報告
 - 4) 2021年度活動方針
 - 5) 2021年度事業計画(案)
 - 6) 2021年度予算(案)

1) 2021 年度総括

会長 近江 俊正

会員の皆様におかれましては、日頃当会の活動にご理解とご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

2021 年は 1 年延期した東京オリンピックが開催され、新型コロナウイルス感染症リスクをバブル方式で何とか乗り切った形となりました。東京オリンピックでのアスレティックトレーナーの活動内容や人数ははっきりと把握しておりませんが、個人的ではありますが当会の会員が一名参加しております。

2021 年度も 4 月に実施した八戸での講習会終了後、新型コロナウイルス感染症対策に伴い、総会をはじめとした年間事業計画は対面での実施がほとんど行えない状況でした。特に実技の講習と認定試験が実施できなかったことは大きな問題であり申し訳なく思っております。

トレーナー派遣事業では 2026 年青森県国民スポーツ大会を見据えた競技力向上対策・医科学サポート事業により、トレーナー派遣希望の競技団体が増えてきております。今まで接触がなかった競技団体へ当会をアピール出来るいい機会でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、三重県での国スポが中止となり、山形県での東北総体も中止となった競技があり、大変残念な年でありました。医科学サポート事業では昨年行われていなかった PCR 検査が充実しましたが、活動終了後のガイドラインの整備が課題と思われまます。県内のトレーナー活動は陸上競技を中心に野球、ハンドボールなどで実施いたしました。昨年より大会回数が増えてきており、With コロナによる感染対策を実施しながらの運営となってきているように思われまます。冬季国スポや県内での活動を含め、新型コロナウイルス感染の大きなリスクを伴った状況の中、活動いただいた会員には感謝申し上げます。

また会議や講習会が WEB での開催が中心となり、一昨年より新型コロナウイルスの影響で様々な規制の中での活動であります皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2) 2021 年度事業報告

1. 会議

1) 総会

定期総会 2021年6月1日(火)～7日(月) 紙面開催

2) 理事会等 (WEB 開催)

第1回理事会 2021年12月27日

第2回理事会 2022年1月13日

第3回理事会 2022年2月25日

第4回理事会 2022年3月18日

2. 研修会

1) 全体研修会

COVID-19 感染拡大予防のためすべて中止

2) 公認アスレティックトレーナー養成講習会

第1回 2021年4月11日 八戸市

第2回 2021年7月25日 WEB 開催

第3回 2021年11月3日 WEB 開催

3. トレーナー派遣

1) 国民スポーツ大会 (国民体育大会) 等

①東北総合体育大会 (山形県)・・・大会中止 (一部競技を実施)

②本大会 (三重県)・・・大会中止

③国民体育大会・冬季大会

アイスホッケー (栃木県): 桜田慎司 (成年男子)、近江俊正 (少年男子: 参加自粛)

クロスカントリー (秋田県): 須藤宗 (参加自粛)

2) 県内競技大会 (別紙県内大会派遣一覧参照)

①陸上競技

②野球

③ハンドボール

3) 講師派遣等

青森県競技力向上委員会主催研修会・・・納谷寿

青森陸上競技協会メディカルコラム執筆・・・尾田敦、澤田徹平

4) 推薦

① (公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会

2019年度推薦: 澤田翔一 → 合格、2022年度登録。

2020年度推薦: 開催中止、推薦者は次年度の推薦とした。

2021年度推薦: 蝦名将也 (第1位)、池田雄太郎 (第2位) → カリキュラム受講中

②2021年度日本陸上競技連盟トレーナーセミナー: 種市裕孝、四橋優、福田圭佑

5) 会議派遣

①青森県競技力強化委員会: 近江俊正

②青森県スポーツ医科学ネットワーク: 近江俊正

③ (公財) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー連絡会議: 須藤宗

6) その他派遣

①青森県スポーツドクターの会野球肘検診 (青森地区、弘前地区、むつ地区、十和田地区)

②青森県スポーツドクターの会高校野球メディカルチェック・・・中止

別紙 2021年度度県内大会派遣一覧

陸上競技

- 1 青森県春季陸上競技選手権
- 2 青森県高校総合体育大会陸上競技
- 3 全国小学生交流陸上競技青森県選手選考会
- 4 全日本中学校通信陸上競技選手権青森県予選会
- 5 青森県高校新人陸上競技選手権
- 6 青森県秋季陸上競技選手権

野球

- 1 春季青森県高校野球選手権（地区リーグ戦、地区予選含む）
- 2 全国高校野球選手権青森大会
- 3 秋季青森県高校野球選手権大会（地区リーグ戦、地区予選含む）
- 4 春季青森県高校軟式野球選手権
- 5 全国高校軟式野球選手権青森大会
- 6 全国高校軟式野球選手権西東北大会
- 7 秋季青森県高校軟式野球選手権大会

ハンドボール

- 1 青森県春季社会人ハンドボール選手権
- 2 青森県春季高校ハンドボール選手権
- 3 青森県高校総合体育大会ハンドボール競技
- 4 国民体育大会ハンドボール競技選手選考会少年の部
- 5 国民体育大会ハンドボール競技選手選考会成年の部
- 6 東北総合ハンドボール選手権青森県予選会
- 7 青森県秋季高校ハンドボール選手権
- 8 全国高校選抜ハンドボール選手権青森県第二次予選会

3)2021年度収支決算(案)

	2021決算額	2021予算額	差引額
2021年度収入	2,969,724	3,016,132	▲ 46,408
前年度繰越	1,406,132	1,406,132	0
総務部	372,012	350,000	22,012
会費	372,000	350,000	22,000
事業収益(国体関係)	0	0	0
雑収入 銀行利息	12	0	12
派遣部	1,081,580	1,185,000	-103,420
事業収益	1,081,580	1,185,000	▲ 103,420
大会支援	56,000	150,000	▲ 94,000
陸上競技	969,000	1,000,000	▲ 31,000
高校野球	56,580	35,000	21,580
ハンドボール			
研修部	110,000	75,000	35,000
事業収益	110,000	75,000	35,000
会員内研修会	0	30,000	▲ 30,000
全体研修会①	0	0	0
全体研修会②	20,000	30,000	▲ 10,000
養成講習会①	39,000	0	39,000
養成講習会②	51,000	0	51,000
養成講習会③	0	15,000	▲ 15,000
公認資格試験	0	0	0
特別講習会			
	2021年度収入決算額	2,969,724	
	2021年度支出決算額	1,212,320	
	2021年度収支決算額	1,757,404	→次年度繰越

2021年度(2021年4月1日~2022年3月31日迄)の決算報告書の監査を実施した。
その結果、会務は適正に行われており、計算書類は正確であると認める。

2022年4月1日

監事

中野 渡 亨



監事

飯田 雅也



	2021決算額	2021予算額	差引額
2021年度支出	1,212,320	1,616,932	▲ 404,612
前年度繰越債務	0	0	0
総務部	16,183	145,000	▲ 128,817
事務費	2,961	5,000	▲ 2,039
物品費	0	30,000	▲ 30,000
会議費	0	0	0
郵送費	13,222	70,000	▲ 56,778
派遣費	0	40,000	▲ 40,000
雑費	0	0	0
派遣部	1,053,107	1,069,000	▲ 15,893
事務費	0	0	0
物品費	114,897	150,000	▲ 35,103
消耗品	86,819		86,819
トレーナー室備品	28,078		28,078
会議費	0	0	0
郵送費	0	0	0
派遣費	938,210	919,000	19,210
交通・宿泊費	39,210	100,000	▲ 60,790
2021年度日当	512,000	500,000	12,000
2020年度日当	387,000	319,000	68,000
研修部	143,030	150,000	▲ 6,970
事務費	1,980	0	1,980
物品費	0	50,000	▲ 50,000
会議費	0	0	0
郵送費	0	0	0
研修会費	115,050	50,000	65,050
会場費・運営費	20,050		20,050
講師料	95,000		95,000
派遣費	26,000	50,000	▲ 24,000
予備費	0	252,932	▲ 252,932

4) 2022 年度活動方針

会長 近江 俊正

今年度も、新型コロナウイルス感染予防対策の影響により、県内外の競技会の開催自粛が懸念されるところであります。しかしながら With コロナという観点により感染対策を励行しながら事業を進めてまいりたいと考えております。まずは、会員の安心安全を基に適時に計画を実施してゆきたいと思っております。

【重点項目】

- 1 国民スポーツ大会を中心とした各競技大会でのトレーナー活動を選手と会員の安心安全を最大の指標とし実施する
- 2 2026 年開催予定の青森県国民スポーツ大会をより実りのあるものとすべく、医科学サポート事業を活用し、各競技団体とはもとより県スポーツ健康課、競技力向上委員会、県スポーツ協会、医科学ネットワークと連携をしながら新たな活動を策定し研鑽を広めていく。
- 3 女性アスリートのコンディショニングやパフォーマンス向上に関する知識の獲得。研修会等の内容のさらなる充実と会員のレベルアップを図る
- 4 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会への受講者を推薦
- 5 実技研修、認定試験の可能な範囲での実施。

以上を主な項目とし活動してまいりたいと思っております。会員の皆様の御協力よろしくお願い申し上げます。

2022年度推薦：松村拓也（第1位）、田村明日香（第2位） → 内定済み

2023年度推薦：12月末までに推薦者を決定する。募集要項はHPに掲載中。

②2022年度日本陸上競技連盟トレーナーセミナー

*今年度の実績により推薦者を検討する。

5) 会議派遣

①青森県競技力強化委員会：近江俊正

②青森県スポーツ医科学ネットワーク：近江俊正

③（公財）日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー連絡会議（2021-2022）：須藤宗

*その他、依頼があれば随時検討し派遣を決定する。

6) その他派遣

①青森県スポーツドクターの会野球肘検診

②青森県スポーツドクターの会高校野球メディカルチェック

*その他、依頼があれば随時検討し派遣を決定する。

5) 2022年度事業計画(案)

1. 会議

1) 総会

2021年6月1日(水)～6月7日(火) 紙面上開催

2) 理事会

第1回 : 2022年5月27日 WEB開催

*以降、随時開催

2. 研修会

1) 全体研修会

第1回 2022年6月30日(木)・・・WEB開催

「ランニングについて考える」

函館市医師会看護・リハビリテーション学院(JSPO-AT) 横山 寛子(当会会員)

「TOKYO2020オリンピックの経験」

弘前記念病院(JSPO-AT) 佐藤 誠剛(当会理事)

第2回 2022年7月7日(木)・・・WEB開催

「スポーツ・健康運動指導における薬学の基本とアンチドーピング」

青森大学(青森県スポーツファーマシスト会) 川村 仁 先生

*他、企画中

2) 公認アスレティックトレーナー養成講習会

第1回 2022年5月12日(木)・19日(木)・・・WEB開催

第2回 開催時期を検討中

*理論カリキュラムについてはWEBで開催。実技カリキュラムはCOVID-19の情勢を踏まえて開催時期を検討する。

*COVID-19の情勢を鑑みてカリキュラムの改定を進める。

3. 派遣

1) 国民スポーツ大会(国民体育大会)等

①東北総合体育大会:青森県

②第77回本大会:栃木県

派遣者予定:日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー有資格者

③第78回冬季大会

スケート競技:青森県八戸市

スキー競技:岩手県

派遣者予定:日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー有資格者

2) 県内競技大会

・陸上競技

・高校野球

・ハンドボール

・その他要請に応じて検討。

3) 講師派遣等

①青森県競技力向上委員会主催研修会・・・内容により派遣者を検討する

②青森陸上競技協会メディカルコラム執筆(2編)・・・内容による執筆者を検討する

*その他、依頼があれば内容に沿って派遣者を決定する。

4) 推薦

①(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー養成講習会

6) 2022年度収支予算(案)

	2022予算額	2021決算額	差引額
2022年度収入	3,327,404	2,969,724	357,680
前年度繰越	1,757,404	1,406,132	351,272
総務部	350,000	372,012	▲ 22,012
会費	350,000	372,000	▲ 22,000
事業収益	0	0	0
雑収入	0	12	▲ 12
派遣部	1,000,000	1,081,580	▲ 81,580
事業収益	1,000,000	1,081,580	▲ 81,580
大会支援	50,000	56,000	▲ 6,000
陸上競技			
高校野球	900,000	969,000	▲ 69,000
ハンドボール	50,000	56,580	▲ 6,580
研修部	220,000	110,000	110,000
事業収益	220,000	110,000	110,000
養成講習会	100,000	110,000	▲ 10,000
全体研修会	50,000	0	50,000
特別講習会	50,000	0	50,000
公認認定試験	20,000	0	20,000

	2022予算額	2021決算額	差引額
2022年度支出	3,327,404	1,212,320	2,115,084
前年度繰越債務	0	0	0
総務部	80,000	16,183	63,817
事務費	10,000	2,961	7,039
物品費	10,000	0	10,000
会議費	30,000	0	30,000
郵送費	20,000	13,222	6,778
派遣費	10,000	0	10,000
雑費	0	0	0
派遣部	1,015,000	1,053,107	▲ 38,107
事務費	10,000	0	10,000
物品費	200,000	114,897	85,103
会議費	5,000	0	5,000
派遣費	800,000	938,210	▲ 138,210
交通・宿泊費	100,000	39,210	60,790
今年度日当	700,000	512,000	188,000
前年度日当	0	387,000	▲ 387,000
研修部	225,000	143,030	81,970
事務費	10,000	1,980	8,020
物品費	10,000	0	10,000
会議費	5,000	0	5,000
研修会費	150,000	115,050	34,950
派遣費	50,000	26,000	24,000
予備費	2,007,404	0	2,007,404